



貴志川線の未来を“つくる”会
kishigawa-sen.com

貴志川線の未来を“つくる”会

VOL 2
2005.5

花開く



住民パワーで貴志川線の存続実現

貴志川線の後継事業者に岡山電気軌道（岡山市）が4月28日決定しました。和歌山市と貴志川町が実施した公募には9企業・個人が参加。選考の結果、岡山市内で路面電車を運行し、鉄道事業の実績があることが、評価されたものです。

くらしの線路「貴志川線を残したい」という6000余人の会員の熱い思いと行動が、行政や企業を動かしてご理解をいただき、目的であった貴志川線の存続を実現させることが出来ました。ご報告するとともに喜び合いたいと思います。

●来年4月の運行開始めざす

後継事業者の選定を受けた岡山電気軌道は「貴志川線存続、永続に向けて、安全運行を第一に、地域発展のために事業を引き受けさせて戴いた。地域に根付いた企業となり、皆様と共に永続可能な事業へと転換していくことを当面の目標として務めてまいります」との小嶋社長のコメントを発表しました。

●運営協議会を設置し地域の声を反映

事業計画では、100%出資の新会社を和歌山市内に設立し、現行ダイヤを維持するとともに、公共交通利用促進協議会の設

立、イベント列車の運行などで利用促進、増収計画を図る。

特に、地元の意見吸収のため、有識者・市民団体等で運営協議会を設立し、地域の声を反映した開かれた経営を実施していきたいとしています。

●南海へ運行期間延長申し入れ

今後は事業免許の取得、南海との譲渡手続き、運転士等要員養成などに入りますが9月末までには困難であり、市・町では南海へ撤退期限の延長を申し入れており、新会社は18年4月1日から運行を開始したいとしています。

貴志川線の
新運営事業者
岡山電気軌道に決定

新会社の社名を募集しています

岡山電気軌道は、新たに設立する会社の名前を、地域の皆さんから広く公募しています。

- ◎応募期間5月16日～6月10日
- ◎ひとり何点でも可、はがきまたはメール
- ◎あて先 〒700-0866

岡山市岡南町1丁目14-41

岡山電気軌道（株） 新会社社名募集係

・電車運転士研修生も募集中、詳細はHPで

岡山電気軌道株式会社

両備グループ（全42社、総社員数6000人）の一員で、明治43年創業。岡山市内で路面電車やバスを運行。資本金2億円、従業員262人で黒字経営を続けており、03年度の営業収益は約21億6600万円。

市民団体とも連携して、地方鉄道の維持発展、地域交通確保を提唱、低床路面電車の導入など積極的な経営を実施しています。

2004年度会計決算報告

2004年9月5日～2005年3月31日

○2004年度会計決算がまとまりましたので、ご報告いたします。会費収入が全く予想がつかない中での活動でありましたが、皆様の熱意で多くの加入と、多額の寄付金をいただき、“会”の財政基盤を確立し、運動を発展させることができました。

○支出については、予算がない中での執行でありましたので、慎重に対処し、行動については、役員、会員の皆様のボランティアに支えられ、必要最小限の支出に努めてきました。

○繰越金については、全額2005年度活動費として使わせていただきます。

〈収入の部〉

科目	金額	摘要
会費	6,182,000	1,000円×6,182名
寄付金	252,000	個人6名、団体2件
雑収入	13	普通預金利息
合計	6,434,013	

〈支出の部〉

科目	金額	摘要
広告宣伝費	829,431	のぼり、ポスター・チラシ・沿線マップ印刷代、ジャンパー等
通信費	617,855	はがき、切手代(会報発送、フォーラム・勉強会、等)
事業費	338,299	勉強会、フォーラム、会報、駅美化、住民会議、等
事務費	328,155	封筒、宛名ラベル、ラミネーター、用紙、写真材料、リボン、等
旅費交通費	178,580	街づくり会議(平田市)、フォーラム講師・パネリスト
保険代	21,000	のぼり・看板賠償責任保険(05/03/23～06/03/23)
雑費	3,073	のぼり掲出許可申請・継続申請
合計	2,316,393	

〈決算内容〉

収入	6,434,013
支出	2,316,393
繰越高	4,117,620

〈繰越内容〉

普通預金	4,006,263	和歌山銀行東和歌山支店
現金	111,357	
	4,117,620	

会計監査報告

2005年4月23日

貴志川線の未来を“つくる”会

代表 濱口晃夫 殿

監事 杉林雅義 ㊟

西村久代 ㊟

貴志川線の未来を“つくる”会規則第6条4項にもとづき、2005年度会計監査を実施したので下記により結果を報告します。

記

1. 監査実施日 2005年4月23日
2. 監査場所 つくる会事務局
3. 監査対象 2004年度会計
4. 監査期間 2004年9月5日～2005年3月31日
5. 監査の結果 帳簿、証拠書類等、正確かつ適正に処理されていることを認めましたので報告いたします。

以上



存続へ学生も立ち上がった 7高校・1短大で「貴線祭」開催

貴志川線の利用者増を図ろうと、沿線の学生が「学生で何かできないか」と話し合い実行委員会を結成。5月7日貴志川町の諸井橋河川敷を会場に「貴線祭」を開催し、バンド演奏や展示、フリーマーケットや屋台もでて大変にぎわいました。

実行委員会では「来年も開き、貴志川線の利用者増につながるイベントにしていきたい」と語っており、運動の輪は広がっています。

アンケートは 6月10日までにポストへ

会報と共にお送りしているアンケートは、切手を貼らずに投函して下さい。

会員数

6268(5/14現在)

発行：貴志川線の未来を“つくる”会

和歌山市伊太祈曾558(伊太祈曾神社)TEL073-478-0006

発行者

濱口晃夫